

東京藝術大学音楽学部

早期教育プロジェクト2026 in 芦屋

ピアノ部門

講師 江口 玲 (東京藝術大学音楽学部 教授)

2026年7月4日 [土] 10:50開講 会員制サロンClassica

- 11:00 藝大生による演奏 ピアノ：柴田 陽人 (東京藝術大学音楽学部3年)
- ショパン：エチュード 第11番「木枯らし」 イ短調 Op.25-11
バッハ：イタリア風のアリアと変奏 イ短調 BWV989
リスト：「ドン・ジョヴァンニ」の回想 S.418 R.228
- 11:30 藝大生に聞いてみよう
- ***
- 12:30 受講生① (小4) ショパン：幻想即興曲 嬰ハ短調 Op.66
- 13:15 受講生② (小5) バッハ：シンフォニア 第15番 ロ短調 BWV801
モシュコフスキー：20の小練習曲 第7番 ト長調 Op.91-7
- 14:00 受講生③ (小5) バッハ：シンフォニア 第3番 ニ長調 BWV789
モシュコフスキー：20の小練習曲 第6番 変ホ長調 Op.91-6
- ***
- 14:55 受講生④ (中1) ベートーヴェン：ピアノソナタ 第11番 変ロ長調 Op.22 第1楽章
- 15:40 受講生⑤ (中1) バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻 第13番 前奏曲とフーガ
嬰ハ長調 BWV858
- ***
- 16:30 受講生による発表会
- 17:30 講評・修了証授与

※公開レッスンを受講するお子様 (小・中学生) のプライバシー保護の観点より、
関係者 (保護者・取材) および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

早期教育プロジェクト2026 in 芦屋

藝大が地域と協働して取り組む、若き音楽家にむけた教育プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンをを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指す子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただいて、本学の教員が日本各地を訪れています。13期目となる2026年度は9都市での開催を予定しています。国際情勢が益々不安定化し、昨今の物価高騰や社会の硬直化は若き音楽家にとって好ましいものではありません。そのような状況下私たち大人は日本各地に住む音楽家を目指す若者たち——瑞々しい感性と柔軟な表現力を持つ若者たち——の熱意に応える義務があるのではないのでしょうか。彼らは本日来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っております。

東京藝術大学音楽学部長 福中 冬子



えぐち あきら
講師 江口 玲 (教授)

東京生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学音楽学部作曲科を卒業後、ジュリアード音楽院ピアノ科大学院修士課程、およびプロフェッショナルスタディー修了。ピアノをハーバート・ステッソン、外山準、金沢明子、伴奏法をサミュエル・サンダース、作曲を佐藤眞、北村昭、物部一郎の各氏に師事。アメリカ、アジア、ヨーロッパ諸国等、演奏で訪れた国は25カ国以上。ラジオ、テレビへの出演も多く、40枚以上のCDをリリース。現在もニューヨークと日本を行き来して演奏活動を行う。ニューヨーク市立大学ブルックリン校、洗足学園音楽大学大学院、神戸女学院大学等で後進の指導にあたり、現在東京藝術大学音楽学部教授。



しばた はると
藝大生による演奏 柴田 陽人

第48回ピティナ・ピアノコンペティションPre特級金賞。第76回全日本学生音楽コンクールピアノ部門高校生の部東京大会第1位、全国大会第3位。第24回大阪国際音楽コンクールピアノ部門 Age-H第1位。第8回ソナタコンクール全楽章部門金賞。第40回JPTAピアノオーディションE部門最優秀賞及び萩原和子賞受賞。第8回ベートーヴェン国際コンクールアジアD部門第2位。第23回日本演奏家コンクールピアノ部門高校生の部第2位。東京藝大ジュニア・アカデミー第2期生。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在、東京藝術大学3年在学中。2026年度宗次エンジェル基金/公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学生。現在江口玲、高橋いつきの両氏に師事